

広報

のぼりべつ

●No. 354 ●昭和57年8月15日発行 ●発行／北海道登別市 ●編集／総務部企画広報課 ●印刷／北海印刷

主な内容

- 亀田記念公園—親しみやすい公園を目指して 第二回臨時市議会 2P
- みなさんのご協力を“市民空き缶フェア” 2P
- 郷土色豊かに 第19回登別地獄まつり 3P



過去の教訓を生かして

登別市防災訓練

去る7月29日、若山町2丁目あかしや団地を中心に、自衛隊、日赤奉仕団、建設協会など12機関、約300人が参加して登別市初の大掛かりな防災訓練が行なわれました。

この防災訓練は、いつ襲ってくるかわからない万一の災害に備え、円滑な防災活動ができるようにと行なわれたもので、土のう積み、河川の切り替え、住民の避難、逃げ遅れた住民の救助など約1時間半にわたって本番さながらに繰り広げられました。

参加したあかしや町内会のみなさんも、非常時に備え避難訓練などに真剣に取り組んでいました。

市では、昨年、一昨年と当市を襲った集中豪雨災害や長崎の豪雨による大灾害を教訓にして、毎年このような訓練を行なうことにしています。

8 '82
. 15

